

六白良の濱

催馬樂

紀伊國

紀伊國の白良の濱に、  
眞白良の濱に、

おりある鷗、はれ、  
その玉持て來。

風しも吹いたれば、  
餘波しも立てれば、  
水底霧りて、はれ、  
その玉見えず。

難波の海

難波の海、難波の海、  
漕ぎもて上る小舟・大舟。  
筑紫津まで、  
いま少し上れ、  
山崎まで。

岩もる水

松の木蔭に立ち寄りて、  
岩もる水をむすぶ間に、  
扇の風も忘れられて、  
夏なき年とぞ思ひぬる。

遊ぶ子供

梁塵秘抄

遊びをせむとや生まれけむ、  
たはぶれせむとや生まれけむ。  
遊ぶ子供の聲聞けば、  
わが身さへこそゆるがるれ。